



## ニコニコ箱

ありがとうございました

- 伊藤 裕通さん 家内の誕生日に花を頂きありがとうございました。  
 寺下 浩彰さん 妻に花束ありがとうございました。喜んでいました。  
 中山 恒夫さん 家内の誕生日にお花を届けて頂きありがとうございました。  
 角谷 芳伸さん 米山功労者をいただくことができました。  
 ありがとうございます。  
 野上 泰造さん 岡崎大輔さんようこそお越し下さいました。  
 これからも頑張ってください！  
 古屋 光英さん 年次総会が次の次の例会にて開催します。出席  
 をお願いします。  
 山本 進三さん 特に何もありませんが。  
 阪神タイガース応援団一同

### 【お誕生日お祝い】

- 村田 昌之さん お誕生日の御祝いを頂いて。  
 堀岡 忠男さん お誕生日の御祝いを頂いて。  
 吉田 篤生さん ありがとうございます。44才になりました。



おめでとうございます!

【本日の累計 58,194円(計10名 11件)(お誕生日お祝い 269,000円 皆出席表彰 30,000円 その他 947,309円) 累計額 1,246,309円】

### 本日の例会 11月25日(木) 前回の例会 11月18日(木)

- 卓話「四方山話」 当クラブ会員 岡野 年秀さん
- ピアノ演奏  
ソレアード(Zacar & Bambo Dario Baldan)  
オールウェイズ・アイ・ラヴ・ユー(Dolly Parton)
- クラブフォーラム「R. 財団」  
2011-2012年度R財団国際親善奨学生 岡崎 大輔さん
- ロータリーソング 野上 泰造 会長  
「いざ友よ」
- ビジター紹介 赤井 雅哉 親睦委員長  
橋本R.C. 溝端 莊悟さん
- 出席報告 真野 賢司 出席副委員長  
会員数 49名(内出席規定適用免除会員11名)

### 次回の例会 12月2日(木)

- 年次総会「次々期会長、次期副会長、次期理事選出」

クラブ名	日時	内容
和歌山城南R.C.	11月25日(木)	例会変更
和歌山南R.C.	11月26日(金)	卓話 和歌山市税務署 署長 川上 憲二さん
和歌山中R.C.	11月26日(金)	卓話「和魂洋才を生きる」関西医療大学教授 亀 節子さん
和歌山北R.C.	11月29日(月)	第2回I. D. M. 発表
和歌山アゼリアR.C.	11月29日(月)	例会変更
和歌山R.C.	11月30日(火)	帰国報告 2009-2010年度長期派遣交換学生 宮野 舞さん
和歌山サンライズR.C.	11月30日(火)	卓話「レインフォレストアライアンス認証コーヒーとは」 UCCフーズ(株)和歌山支店兼新宮営業所長 黒田 達也さん
和歌山西R.C.	12月 1日(水)	年次総会・上半期を振り返って
和歌山東南R.C.	12月 1日(水)	クラブ総会「次年度役員・理事選挙」

### ●メイキャップ状況● (敬称略)

- 11月15日(月) 和歌山北R.C. 角谷 芳伸、岸裏 廣澄、瀧川 嘉彦、玉置 博康、西本 亨、松田 弘治、  
 宮本 和佳、八幡 建二 / 11月16日(火) 串本R.C. 藤井 義宣  
 11月20日(土) 市内10R.C. ゴルフ会 内畑 瑛造、糟谷 元春、笹島 良雄、田原 久一、玉置 博康、  
 藤井 義宣、古屋 光英、前田 成蔵、松田 洪毅

国際ロータリー第2640地区 例会会場/ルミエール華月殿 和歌山市屋形町2-10 TEL (073) 424-9392 例会日 木曜日 12時30分  
 和歌山東ロータリークラブ 事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845  
 創立/1959年2月23日 会報・広報委員会 谷口 文利 笹島 良雄 岡野 年秀 堀岡 忠男 角谷 芳伸



## 「地域を育み 大陸をつなぐ」

## 「地域に広げよう、友情の輪」

国際ロータリー 第2640地区 **和歌山東ロータリークラブ**

URL <http://www.werc.jp> E-mail [info@werc.jp](mailto:info@werc.jp)

2010年 11月25日(木)

週報 / VOL.52 No.19(通巻2474)

## 会長報告

野上 泰造 会長



皆様、こんにちは。会長報告を申し上げます。

先日の地区大会で、米山功労クラブ賞を頂きました。大変名誉なことであり、皆様のご支援に感謝致します。しかし、永年続いてきた出席率表彰は、途絶えてしまいました。歴史を作ってこられた先輩方に大変申し訳なく思います。再び以前のように、高出席率に戻るよう、ご協力をお願い致します。

探査機「はやぶさ」は小惑星イトカワから持ち帰ったカプセルに、1500個の微粒子が入っていました。今後この分析によって、すばらしい発見があるかも知れません。イトカワは、地球から約3億キロの距離にあり、月までの距離の750倍です。片道2年、往復4年かかる道のりを、7年かけて帰って来ました。イトカワは縦548メートル横276メートルの楕円形で、「さつまいも」か「なすび」のような形です。そこに着陸することは、ここから投げたボールが、月でかまえたキャチャーのグローブにストライクが入るよりも難しいとのこと。世界初の快挙であり、日本の科学技術の高さに感動します。

しかし「世界で2番では何故いけないのか?」と言った某大臣に、開発費を削られたスーパーコンピューターの性能は、ついに4位に転落しました。そして1番を中国に譲ってしまいました。

海上保安庁は、国内11の管区に分かれていて、和歌山は、第5管区海上保安庁に守られています。尖閣諸島は、第11管区で、総職員は、1万2千人で、その多くが、救急救命士や潜水士などの資格を取得しています。『海猿』の映画を観ましたが、大変過酷な仕事であり、かつ、愛国心にあふれた隊員たちであります。

## 幹事報告

古屋 光英 幹事



- ① こぼと学園より先日のみかん狩りのお礼状と園児の作文が届いております。こぼと学園便りと一緒に回覧します。
- ② 12月2日(木)年次総会を5F会場にて開催します。大勢のご出席をよろしくお願い致します。
- ③ 本日例会終了後、選考委員会を4Fにて開催します。選考委員の皆様はよろしくお願い致します。

## 米山功労者表彰



角谷 芳伸さん

おめでとうございます!

卓話

自己紹介と将来の夢

2011-2012年度(留学予定) ローターリー財団国際親善奨学生 岡崎 大輔さん



この度国際親善奨学生としてご推薦して頂きました岡崎大輔です。ご推薦頂き深く感謝申し上げます。

和歌山に来て本州最南端の潮岬にきて、澄み渡る空と新緑の緑が大変美しく和歌山に長く住みたいなど感じた瞬間です。



本日のテーマ

1 自己紹介

生い立ち  
仕事  
和歌山ライフ



2 夢

やりたいこと  
アメリカ大学院で勉強すること  
今、やるべきこと。

岡崎 大輔 (おかざき だいすけ)

1980年 大阪府 寝屋川市で生まれる  
天秤座、O型、松坂世代(現在30歳)  
1999年 同志社大学 法学部 入学  
2003年 グラクソ・スミスクライン(株)入社  
2011年 GSK退社予定  
9月 アメリカ大学院 入学予定



学生時代について

同志社大学 法学部  
体育会ラクロス部所属



和歌山ライフについて

趣味: 旅行、写真、ストリートダンス、グルメ  
所属: ダンsteam W.LockinCrew



グラクソ・スミスクライン株式会社(GSK Japan) 会社概要

- 事業内容: 医療用医薬品、コンシューマーヘルスケア製品の研究開発、輸入、製造、販売
- 資本金: 20億6,741万円
- 売上高: 2,162億5,300万円(2008年実績)
- 社員数: 3,200人
- MR(医薬情報担当者)数: 1,800人

Japan

スポーツの3つの特性

- 1 ライフスキル習得
- 2 人格形成
- 3 地域活性化機能



スポーツを軸にした人間教育プログラム

(Life skill Development through sports)

留学後について

ライフスキル教育プログラム

○スポーツマンシップ・ライフスキル教育  
人格形成、人間力育成を主たる目的の一つと捉え、スポーツマンシップやライフスキルを習得するためのワークショップや体験学習を活用した研修を提供。

対象: 小学生~高校生、指導者、保護者

○コンサルタント事業  
人材育成、コーチング理論、ストレスコーピング

対象: 小学生~大学生、企業人

アメリカで勉強すること

ロータリー指定教育機関: (米 マサチューセッツ州)  
Springfield college Athletic counseling

Life Skill Development through Sports



青少年健全育成啓発活動(救急絆創膏配り)

2010年11月20日(土) 午後1時30分~ 於 JR和歌山駅前



参加者(敬称略)  
岡野年秀、島公造、寺下浩彰、中山恒夫  
野井晋、野上泰造、山野武彦(以上7名)

コラム⑦

出席率100%の意義について

三毛 理一朗 会員

「ロータリーの奉仕活動の根源は出席することである。」とは、会員たる者、百も承知のことです。その出席とは例会出席のみならず、I.D.M.クラブ協議会への見学、I.M.、地区大会、国際大会等色々ありますが、出席することによって親睦も深まり、親睦が増すことにより奉仕活動も活性化されてゆきます。

私共のクラブは創立以来先輩達は大変な努力と相互の激励によって年間100%の例会出席を維持し続けて参りました。その蔭には涙ぐましい、また心温かい友情の支えによること等幾多のエピソードがあった様です。

しかも創立当初は市内には親クラブとの2クラブのみで、1年後には和歌山南ロータリークラブの誕生をみて市内3クラブの時代が長く続きました。今日の10クラブの時代とは出席の補填に対する条件が比較になりません。メーキャップ期間は自クラブ例会の前後7日間でした。断っておきますが100%出席を義務付けられた規約は何もありません。

出席についてはクラブ定款第9条と第12条第4節に規定あるのみです。

兎に角総ゆるロータリー活動は「出席すること」から始まるのです。理屈は抜きにして、オリンピックではないが参加することに意義があるのです。出席を出発点として会員相互の友情を深めあい、益々クラブ活動を活性化し、飛躍してゆくではありませんか!

友情に満ち溢れた、楽しいクラブ作りにご協力を。